

令和8年9月7日

保護者の皆さまへ

横浜市立東戸塚小学校

校長 山手英樹

事前予報のある気象（台風等）による休業の判断について

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

また、本日は休校に伴い、児童の安全確保へのご理解、ご協力ありがとうございました。

5月28日付で「新たな防災気象情報の運用開始に伴う対応へのご理解・ご協力のお願い」でもお知らせいたしましたが、気象庁からの気象警報の発表方法が大きく変わり、本校における「災害緊急時の児童の登下校について」の運用も変更となりました。変更点についてご確認をお願いいたします。

横浜市では、「レベル4大雨危険警報」相当の発表がされた場合、児童生徒およびご家族の安全確保を最優先とし、登校前、登校後において、教育委員会事務局及び学校にて休校の判断をすることとなっております。なお、レベル4大雨警報の発表が予測されない場合でも危険が見込まれる際には、教育委員会事務局から横浜市立学校の一斉休業が判断される場合もあります。

- 事前予報等により、一斉休業を前日に判断した際は、すぐーる配信にてお知らせをします。
- 当日午前6時の段階で「レベル4大雨危険警報」が発表された場合は、休校となります。学校からの連絡は、メッセージ受信などにタイムラグが生じる可能性もあるため、すぐーる配信を待たずに各ご家庭で警報にて判断をお願いします。
- 児童在校中に「レベル4危険警報」が発表された場合は、留め置き・引き渡し下校となります。学校からの連絡をご確認ください。

「災害等緊急時の児童の登下校について R8.9.7版」を添付いたしました。差し替えの上、保存をお願いいたします。